

5月の土浦市で開催されたフリースケート世界大会で、2年生の丸山さんが優勝しました。

5月12日（火）昼休みに、2年生の丸山美伶寧さんが、5月上旬に土浦市で開催されたフリースケートの世界大会のロングジャンプ種目で約2m10cmの距離を跳んで優勝したこと、他の2種目でも優勝して合計3個の金メダルと、1種目で銅メダルを獲得したことを校長室で報告しました。

丸山さんは、「祖父がフリースケートを始めたことがきっかけで、小学校5年生の時に競技を始めたこと」「祖父に感謝するとともに、情熱をもって取り組めるスポーツに出会えたことにととてもうれしく思っています」と話してくれました。

また、今後も練習を積み重ねて、各種大会に出場して、自分の力を十分に発揮したいこと、フリースケートを多くの人に知ってもらいたいことなどについて、笑顔で話してくれました。

丸山さん、本当におめでとうございます。今後のさらなる活躍を心から期待しています。

【茨城新聞「クロスアイ」 令和8年5月4日（月）記事】

「フリースケート 土浦熱く ボードメーカー誘致 世界大会開幕 茨城」
に、丸山さんの活躍が掲載されました。

